

(株)SRA ホールディングス代表取締役社長の犬熊です。

本日、2024 年 3 月期決算を発表しました。併せて「営業外収益(為替差益)及び特別損失(貸倒引当金繰入額)の計上に関するお知らせ」、「剰余金の配当(増配)に関するお知らせ」も発表しました。

今回の決算発表の要点は以下の通りです。詳細は発表資料をご覧ください。

<発表資料> <https://www.sra-hd.co.jp/>

〔2024 年 3 月期決算〕

(1) 2024 年 3 月期(2023 年度)業績 前年同期比

■売上高＝増収(3 期連続)、過去最高を更新

■収益＝粗利益額・率、営業利益額・率、経常利益額・率、当期純利益額・率ともに、
過去最高を更新(粗利益・営業利益・経常利益は 5 期連続で過去最高更新)

■配当金＝年間配当金 160 円 ※期末配当金 20 円増配

◎売上高:471 億 25 百万円(9.9%増)

(主な要因)

- ・開発事業(4.3%増):製造業向けおよび金融業向けが増加
- ・運用・構築事業(4.1%増):製造業向けおよび大学向けが増加
- ・販売事業(22.5%増):(株)AIT で金融業向け、研究機関向け等が大幅に増加

◎粗利益:119 億 51 百万円(11.1%増) 粗利益率:25.4%(前年 25.1%)

(主な要因)高収益ビジネスへのシフト、単価改善が着実に進行

◎営業利益:69 億 07 百万円(15.0%増) 営業利益率:14.7%(前年 14.0%)

(主な要因)粗利益の増加、販管費の効率化

◎経常利益:85 億 75 百万円(19.1%増) 経常利益率:18.2%(前年 16.8%)

(主な要因)営業利益の増加、為替差益の増加等

◎当期純利益:45 億 84 百万円(421.4%増) 当期純利益率:9.7%(前年 2.1%)

(主な要因)投資有価証券評価損および貸倒引当金繰入額の減少

当期の配当は、上記の通り各利益が業績予想値を上回ったため、配当性向 50%を目途に「安定的な高配当」を目指す、との方針のもと、期末配当金を 20 円増配の 1 株当たり 120 円(普通配当)とし、年間配当金を 160 円(普通配当、配当性向 43.5%)としました。

(2) 2025 年 3 月期(2024 年度)業績予想

◎売上高 495 億円、営業利益 73 億円、経常利益 73 億 50 百万円、当期純利益 46 億円

◎配当金＝株主還元の更なる充実を図るべく、従来通り、配当性向 50%を目処に〔安定的な高配当〕を目指す

1 株当たり配当金＝年間 170 円を計画(普通配当、前年比 10 円増配)

(中間配当 80 円:期末配当 90 円)

配当性向 46.5%を予想

〔2024 年 4 月 月次売上高〕

(株)SRA＝前年比増加

(株)AIT＝前年比大幅増加

国内子会社＝前年比増加

海外子会社＝前年比増加

<発表資料> https://www.sra-hd.co.jp/ir/ir-news/index_2024.html

2025 年 3 月期(2024 年度)業績予想につきましては、売上高、営業利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては増収増益を見込んでおりますが、為替変動の影響を勘案し、営業外収益の減少により経常利益は減益予想としております。

なお、上記 2024 年 4 月期売上高に記載の通り、引き続き好調な(株)AIT を筆頭に、(株)SRA、国内子会社、海外子会社ともに前年比増加しており、堅調に滑り出しております。

2024 年度の配当につきましては、2023 年度の 20 円増配に加え、更に 10 円増配の 170 円(中間:80 円、期末 90 円)とする計画です。

今後、更なる成長を目指すべく、既存業務分野であげた収益を成長分野や新たなビジネスに積極的に投入し、「ビジネスモデルの変革」を推し進め、収益性の向上を目指します。また、ビジネスの拡大や将来への成長につながる投資案件があれば、機を逃さず積極果敢な姿勢で臨んでいく所存です。

これからも企業価値ならびに株主価値の向上を目指し、より一層尽力してまいります。皆様には、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。